

(別紙)

令和6年度 看護職員認知症対応力向上研修

認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、認知症の人が医療機関等に入院し、退院するまでのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、所属する医療機関等の看護職員に対し伝達をすることで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制を構築することを目的とし、標記研修会を開催します。

1 実施主体 広島県、広島市

2 日時、会場

【研修No.57-1 広島会場】(広島県看護協会会館：広島市中区広瀬北町9-2)

1日目	令和6年9月14日(土)	9時30分～16時45分
2日目	令和6年9月15日(日)	9時30分～16時00分
3日目	令和6年9月16日(月)	9時30分～16時15分

【研修No.57-2 福山会場】(学びの館ローズコム4F大会議室：福山市霞町1丁目10番1号)

1日目	令和6年7月11日(木)	9時30分～16時45分
2日目	令和6年7月12日(金)	9時30分～16時00分
3日目	令和6年7月13日(土)	9時30分～16時15分

※1日目は9:20からオリエンテーションを開始します。

※研修は各会場とも3日間の日程となります。広島会場、福山会場の研修はともに同じ内容です。

3 対象者・定員

広島県内で勤務する指導的役割を担う看護師(看護師長等)のうち、下記の受講条件に該当する方

定員 広島会場：50名程度、福山会場：50名程度

4 受講条件

(1) 3日間の全日程を受講できる方

(2) 研修受講後、各医療機関等において所属職員を対象とした伝達講習等が実施できる方

※伝達講習等の実施状況について、研修終了からおよそ半年後にアンケートを行います。

5 受講料 無料

6 研修内容

区分	概要
認知症に関する 知識 編	・意義と役割 ・認知症の病態論 ・施策、社会資源等(認知症施策推進大綱・地域包括ケアシステム等)
認知症看護の 実践対応力 編	・認知症の人の理解 ・実践対応力Ⅰ (アセスメントのポイント、BPSD・せん妄への対応、退院支援等) ・実践対応力Ⅱ (病棟におけるチームケア、多職種連携、意思決定支援、家族支援、身体拘束の原則等)
体制構築・ 人材育成 編	・認知症ケア体制の構築 ・スタッフ育成、教育 (目標設定、研修企画立案・研修実施のポイント等)

7 申込方法

- (1) 申込方法 看護管理者（推薦者）が施設毎に受講申込者を取りまとめて、本会ホームページからWEB申込をしてください。

【受講申込の際の入力項目】

- ・ 県施設No.（※会員施設の方は、広島県看護協会会員名簿をご確認ください）
- ・ 施設名 ・ 施設郵便番号 ・ 施設住所 ・ 電話番号 ・ メールアドレス
- ・ 看護管理者等（職位、氏名、フリガナ）
- ・ 受講申込者（氏名、フリガナ、生年月日、職種等）

※上記の入力項目をお手元にご準備のうえ申込みください。

- (2) 申込期間 令和6年4月25日（木） ～ 5月15日（水）

8 受講申込にあたっての注意事項

原則として先着順で申込みを受付けますが、受講申込み者数が定員を上回った場合、できるだけ多くの医療機関等の方に受講していただくため、複数名の申込みのある医療機関等には人数の調整をさせていただくことがあります。

その際には、入力の優先順位に従い調整をします。受講の必要性が高い方から順に入力をしていただくようお願いします。

9 受講決定通知について

受講の可否については、文書で通知をします。

10 修了証書の交付等について

- (1) 3日間の全課程を修了した方には、広島県から「修了証書」が交付されます。

氏名、生年月日は間違いのないように入力をお願いします。

ただし、開始から30分超の遅刻・途中早退の場合には交付はされません。

- (2) 記載頂いた個人情報は、本研修の開催及び修了歴の管理、アンケート実施のためにのみ使用します。

【問合せ先】

看護生涯教育・研究センター 継続教育部

TEL : (082) 503-2381 / FAX : (082) 295-5361